

2018年9月25日

各 位

株式会社 西京銀行
取締役頭取 平岡 英雄

齋藤栞選手「バドミントンインドネシアマスターズ2018」で準優勝！！
～ 2020東京オリンピックに、また一歩近づいた～

S/Jリーグ所属の女子バドミントンチーム『ACT SAIKYO』の齋藤栞選手が、9月18日～23日までインドネシアのパンカルピナン市で行われた「バドミントンインドネシアマスターズ2018」において、女子シングルスで準優勝いたしましたので、お知らせします。

今大会では、決勝までの4試合をすべて地元選手と対戦。アウェーの中、1回戦、準々決勝では、1ゲーム目を落としたあとがない状況から2ゲーム目を競り勝ち、逆転で勝ち上がる勝負強さを発揮いたしました。日本人対決となった決勝では、NTT東日本の日本B代表選手に敗戦しましたが、見事準優勝で今大会を終えました。

齋藤選手はこのあと、10月5日～8日に開催される「福井しあわせ元気国体」に出場し、『チームやまぐち』のために上位進出を目指してまいります。

これからも『ACT SAIKYO』は、バドミントン活動を通じた地域貢献活動に注力するとともに、地域の皆さまに愛されるチームを目指してまいります。

◆選手紹介

名 前	齋藤 栞 (さいとう しおり)
生 年 月 日	1998年2月14日 (20歳)
日本ランキング	女子シングルス 11位 (2018年9月7日付)
世界ランキング	女子シングルス 82位 (2018年9月20日付)

◆本件に関するお問い合わせ
西京銀行 総合企画部 (担当：中村)
TEL 0834-22-7670

◆対戦結果

1回戦	齋藤 栞 (ACT SAIKYO)	2-1	Gabriela Meilani MONINGKA (インドネシア)
2回戦		2-0	Putri Kusuma WARDANI (インドネシア)
準々決勝		2-1	Ruselli HARTAWAN (インドネシア)
準決勝		2-0	Yulia Yosephin SUSANTO (インドネシア)
決勝		0-2	三谷 美菜津 (日本)